

令和元年度定期監査結果報告書

1 監査の対象課等
全課・局・室

2 監査期間
令和元年11月8日(金)から令和元年11月26日(火)まで

3 監査の方法
今回の監査は、令和元年9月末日現在における財務に関する事務の執行及び事務事業の一部について、関係書類を調査するとともに関係部課長及び担当職員からの説明を聴取する方法により実施した。

4 監査の結果
令和元年度一般事務及び財務に関する事務の執行について、おおむね適正に執行されていると認める。

意見は次のとおりである。

①財源の確保について

市税等の未納については徴収率向上の努力を怠らず、引き続き一層の縮減に努められたい。また、水道料金、給食費等の私債権については、「富谷市私債権対応マニュアル」に基づき行われており、今後も継続して管理の徹底に努められたい。

②東日本大震災災害援護資金について

東日本大震災の被災者にかかる災害援護資金の回収事務が今後益々増大すると考えられるので、なお一層の債権管理の強化に努められたい。

③予算の管理について

歳入歳出における予算の管理を徹底して、年度末に向けて遺漏のないよう努められたい。

④市が事務局を持つ団体の会計処理について

会計処理は適正に行われていたので、今後とも継続されたい。